

# まちづくり通信



## 北春日部駅周辺地区で土地区画整理事業 によるまちづくりを進めています

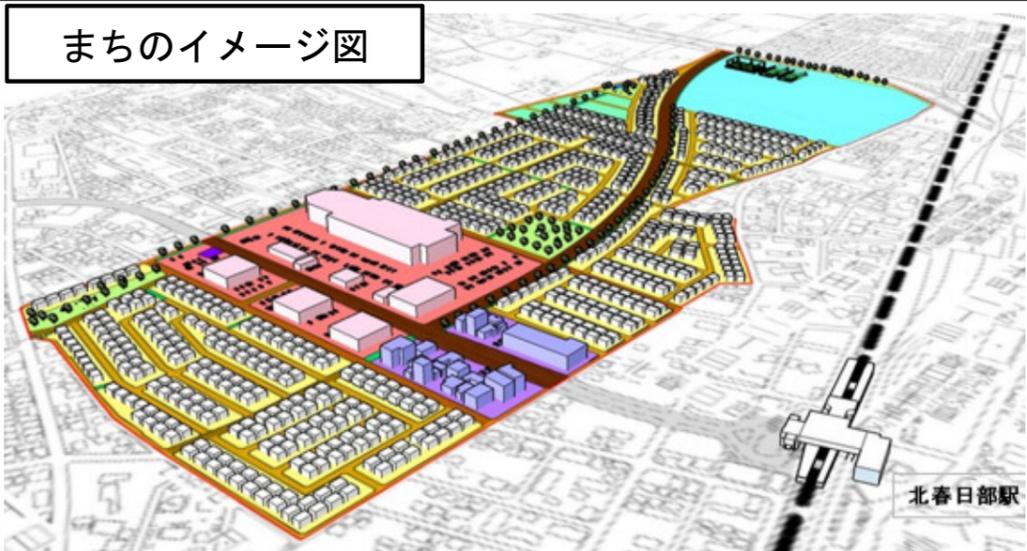
北春日部駅周辺地区では、良好な立地環境を活かして子育て世帯や高齢者世帯にとって生活しやすい戸建て住宅を中心とし、医療や福祉、商業等の生活サービスが充実したまちづくりを推進し、駅を中心とした安全で利便性の高いまちを目指します。

区域内は、約3,000人が居住する約1,000戸の低層住宅を展開し、一区画が大きくゆとりのある住宅地を形成します。また、かえで通りの両側には商業施設（商業ゾーン）や生活利便施設（暮らしの質向上ゾーン）を配置します。

現在、土地所有者が組合による土地区画整理事業の施行を目指し、北春日部駅周辺地区土地区画整理準備会を組織し、まちづくりの検討を進めています。また、民間企業の技術力を取り入れるため、事業協力者※を積水化学工業株式会社、清水建設株式会社

に決定しました。今後は、土地区画整理事業の事業化に向けて、都市計画の協議等を進めていきます。

※事業協力者・・・総会で選定された、本事業に対して無償でアドバイス、支援をおこなっていただく民間企業



まちのイメージ図

### 編集・発行

令和元年7月発行  
発行部数 春日部市 都市整備部  
電話 048-736-1111

### 事業の概要

北春日部駅西口から200メートルに位置し、面積は約40.5ヘクタール

### 主な土地利用の内容

- ・駅直近の約1,000戸の閑静な住宅地を整備
- ・住宅区画の規模（120㎡×200㎡程度）
- ・地域住民の暮らしを支える生活利便施設、地区の特性に関連する施設の配置
- （例）食料品店、衣料品店、ドラッグストア、書店、カフェ、スポーツ用品店、フィットネスクラブ、農産物直売所など

・あらゆる世帯の暮らしを豊かにする施設、地区の安全性を向上させる施設の配置（例）銀行、保育所、クリニックなど）

※まちのイメージ図や主な土地利用の内容は、現時点のイメージであり、今後の検討から具体的な計画を策定します。

## 土地利用計画図（案）

**調整池**  
・水害に強いまちをつくり  
・豊かな周辺の自然環境を活かし、多くの世帯が楽しめる親水空間として調整池の活用を図ります

**幹線道路**  
・宮代町から通ずる幹線道路を整備し、多くの人々を呼び込むとともに安心・安全で人々に優しい交通環境を形成します

**低層住宅ゾーン**  
・交通利便性の高さと豊かな自然環境を活かして、子育て世帯から高齢者世帯まで、幅広い世帯が住み続けられる住宅地を形成します

**公園**  
・地区住民が気軽に訪れ、遊び、集える場として整備するとともに、緊急時に対応できる防災機能を兼ね備えた公園を整備します

**商業ゾーン**  
・地区住民の暮らしを支える生活利便施設の集積をはかるとともに、地区の特性に関連する施設の立地等により、地区の中心としての賑わいを創出します

**かえで通り（シンボルロード）**  
・地区の玄関口となるシンボルロードとして、地区住民や来訪者が快適に買い物を楽しむことができる賑わいのある空間を整備します

**暮らしの質向上ゾーン**  
・あらゆる世帯の暮らしを豊かにするため、多様な施設をバランスよく立地するとともに、地区の安全性を向上させる施設を検討します

※土地利用や立地施設等は現時点のイメージであり、今後の検討から具体的な計画としていきます

### 編集後記



蝉の声に暑さを覚える今日この頃、皆様におかれましては変わらぬご健勝のことと存じます。今回は、北春日部駅周辺地区の土地区画整理事業について掲載いたしました。当地区におきましては、北春日部駅周辺の良好な立地環境を活かし、駅を中心とした安全で利便性の高いまちの形成を目指しております。

今後とも市民の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、土地区画整理事業の実現を目指していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

都市整備部 次長  
古谷 悦夫